公示番号：180379
国名：タジキスタン国
担当部署：人間開発部保健第二グループ保健第四チーム
案件名：医療機材保守管理体制向上

１．担当業務、格付等
（１）担当業務：医療機材保守管理
（２）格　付：3号
（３）業務の種類：専門家業務

２．契約予定期間等
（１）全体期間：2018年12月上旬から2019年3月上旬まで
（２）業務M/M：国内　0.40M/M、現地　1.20M/M、合計　1.60M/M
（３）業務日数：

準備期間	現地業務期間	整理期間
5　日	36 日	3 日

３．簡易プロポーザル等提出部数、期限、方法
（１）簡易プロポーザル提出部数：1 部
（２）見積書提出部数：1 部
（３）提出期限：11 月14日(12時まで)
（４）提出方法：専用アドレス（e-propo@jica.go.jp)への電子データの提出又は
郵送(〒102-8012 東京都千代田区二番町5番地25二番町センタービル)(いずれも提出期限時刻必着)
提出方法等詳細についてはJICAホームページ（ホーム＞JICAについて＞調達情報＞公告・公示情報／結果＞コンサルタント等契約案件公示（業務実施契約（単独型））＞業務実施契約（単独型）公示にかかる応募手続き）（https://www2.jica.go.jp/ja/announce/pdf/procedure.pdf）をご覧ください。なお、JICA本部1階調達部受付での受領は廃止しておりますので、ご持参いただいても受領致しかねます。ご留意ください。
（５）評価結果の通知：提出されたプロポーザルはJICAで評価・選考の上、各プロポーザル提出者の契約交渉順位を決定し、2018年11月30日（金）までに個別に通知します。

４．簡易プロポーザル評価項目及び配点
（１）業務の実施方針等：
①業務実施の基本方針　16点
②業務実施上のバックアップ体制等　4点
（２）業務従事予定者の経験能力等：
①類似業務の経験　40点
②対象国又は同類似地域での業務経験　8点
③語学力　16点
④その他学位、資格等　16点
（計100点）

類似業務	医療機材に係る各種業務
対象国／類似地域	タジキスタン／全途上国
語学の種類	英語

５．条件等

（１）参加資格のない社等：なし

（２）必要予防接種：なし

６．業務の背景

タジキスタンの国家開発戦略（NDS2016-2030）及び中期開発戦略（MTDS2016-2020）において、医療サービスのアクセス・質・効率性の向上が優先課題のひとつに掲げられているが、その実現には医療インフラの効果的かつ効率的な活用が必要不可欠である。

国内の医療施設の多くは、ソ連時代に建設された建物や設備の老朽化に加え、基礎的な医療機材も著しく不足している。政府は、医療施設の統合や医療システムの近代化を目指し、病院施設や機材整備に優先的に取り組んでおり、これまでに我が国をはじめとする開発パートナーは、タジキスタン全土で施設の改修や建設、医療機材の供与などの協力を実施してきた。近年は、近代的な医療機材の導入が進み、機材の多様化と高度化が始まっている。

一方で医療現場においては、医療機材の保守管理にかかる様々な課題に直面している。保守管理のための専任技術者の不足、医療機材の性能や取扱いに関する知識と技術の不足、計画的・予防的保守管理の欠如、保守管理予算の不足などにより、医療機材の日常的な故障や不具合、それらに起因する診断・治療の遅延を招いている。

保健社会保護省は、これら課題に対応するため、2015 年、同省傘下に国立医療機材保守管理センター（以下「メドテクニカ」）を設置し、全国の公立医療施設に対する保守管理サービスの提供体制を整える取組みを始めた。今後一層の体制強化のため、関連する政策や指針等の策定、制度整備を推し進めていく必要があるが、医療機材の保守管理行政にかかる同省の知見は浅く、本協力の要請があった。

７．業務の内容

本業務従事者は、保健社会保護省における医療機材の保守管理にかかる行政能力の向上を目的として、①国内の医療機材保守管理(Medical Equipment Management and Maintenance: MedEMM)体制構築、②保健社会保護省の MedEMM に係る政策立案と管理能力向上、の 2 点に関して、将来的な改善と協力可能性の方向性を提言することに必要な業務を行う。

（１） 国内準備期間（2018 年 12 月上旬～12 月下旬）

①既存の文献、関連する事業に関する報告書等（過去同国で実施された保健医療分野の無償資金協力に関する報告書、ウェブサイト上で入手可能な同国の保健医療セクターの状況に関する情報、医療機材保守に関する情報等）を包括的にレビューし、同国における医療機材保守管理体制に関する課題を明らかにする。

②上記のレビューの結果に基づき、現地派遣期間に実施する業務の具体的な内容案をワーク・プラン（案）として取りまとめ、本部及びタジキスタン事務所の担当者に対し説明、同担当者らとの同国における医療機材保守管理に関する意見交換の結果や最新の状況をふまえ、ワーク・プラン（英文・露文）を完成させる。

（２）現地業務期間（2019 年 1 月上旬～2 月中旬）

① ワーク・プランに基づき、カウンターパート（以下、C/P）機関である保健社会保護省と、現地派遣期間中の業務工程、業務方針詳細の打合せを行う。

② 保健社会保護省においては医療機材保守管理に関する法令や規則の有無、実践状況を確認する。

③ 保健社会保護省傘下にあるメドテクニカの業務内容・実施状況について確認するとともに、スタッフとの意見交換を実施し、改善すべき事項及び改善案を抽出する。

④ 医療機材保守管理に関連する州政府の役割を確認する。

⑤ 同国に代表的な病院（シフォバフシュ医療施設、心臓血管外科センター、ハトロン州病院、同州の代表的な郡病院、管区病院を想定）を訪問し（地方に関してはハトロン州を中心に1週間程度を想定）、医療機材の維持管理にかかる状況を確認し、改善すべき事項及び改善案を抽出する。
⑥ 同国に展開する主要な医療機材の代理店の医療機材保守に関するサービスの提供体制、技術レベル等の状況を聞き取りにより確認する。
⑦ 医療機材に関する本邦研修に参加した帰国研修員へのインタビューを通じ、研修参加後の技術レベル、所属先での役割、医療機材保守に関する問題意識を確認し、課題を抽出する。なお、この際には課題をあげた個人が特定されることのないよう配慮すること。
⑧ 抽出された課題を体系的に取りまとめた上、C/P機関、州政府、メドテクニカ、病院機材保守従事者ら関係者（10名程度）を集めたワークショップを開催し、同国の医療機材保守体制上の課題をまとめ、同国政府として取り組むべき改善案について議論する。
⑨ 上記改善案をアクションプランとして取りまとめC/P機関およびJICAタジキスタン事務所に提出し、報告する。

（３）帰国後整理期間（2019 年 2 月中旬）
① 国内準備及び現地業務の結果及びアクションプラン実施に際して必要な協力の方向性をとりまとめた専門家業務完了報告書（和文）を作成し、監督職員に報告する。

８．報告書等

（１）ワーク・プラン（派遣前）
（JICA 人間開発部、JICA タジキスタン事務所、C/P 機関用の英文・露文）
現地派遣期間中に実施する業務内容を関係者と共有するために作成。業務の具体的内容（案）などを記載。

（２）アクションプラン（派遣期間中、帰国前まで）
（JICA 人間開発部、JICA タジキスタン事務所、C/P 機関用の英文・露文）
現地派遣期間中に明らかとなった課題解決のための行動計画などを記載。
形式は問わないが解決すべき課題と解決方法、担当者を明確にすること。

（３）専門家業務完了報告書（和文）
派遣終了後　2019 年 2 月 20 日までに提出することとする。
記載項目は以下のとおり。
１）業務の具体的内容
２）業務の達成状況
３）今回の業務で明らかとなった現状と課題
４）その他

（１）～（３）ともに提出方法は電子データでの提出とする。

９．見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「JICAコンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」
（http://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html）を参

照願います。留意点は以下のとおり。
（１）航空賃及び日当・宿泊料等
航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含みます（見積書に計上して下さい)。
航空経路は、日本⇒ソウル⇒アルマトイ⇒ドゥシャンベ⇒アルマトイ⇒ソウル⇒日本を標準とします。

１０．特記事項
（１）業務日程／執務環境
①現地業務日程
本業務従事者の現地調査期間は2019年1月5日～2019年2月9日を予定しています。
②現地での業務体制
③便宜供与内容
JICAタジキスタン事務所による便宜供与事項は以下のとおりです。
ア）空港送迎
あり
イ）宿舎手配
あり
ウ）車両借上げ
あり
エ）通訳傭上
あり（英語⇔露語）
オ）現地日程のアレンジ
JICA が必要に応じアレンジします。
カ）執務スペースの提供
なし
キ）　資料翻訳手配
あり（英文⇔露文）

（２）参考資料
①本業務に関する以下の資料がJICA図書館のウェブサイトで公開されています。
・タジキスタン共和国 母子保健施設医療機材・給排水設備改善計画準備調査報告書（2013年2月）
http://libopac.jica.go.jp/detail?bbid=1000010046
・タジキスタン共和国 ディアコフ国立病院近代化計画基本設計調査報告書（2004年10月）
http://libopac.jica.go.jp/detail?bbid=0000164446
・タジキスタン共和国　ハトロン州母子保健システム改善プロジェクトフェーズ2事業事前評価表
https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2016_1600234_1_s.pdf
・タジキスタン共和国 ハトロン州母子保健システム改善プロジェクト終了時評価調査報告書
http://libopac.jica.go.jp/detail?bbid=1000030352
② 本業務に関する以下の資料をJICA人間開発部保健第二グループ保健第四チーム（TEL:03-5226-8373）にて配布します。
・タジキスタン国における医療機材保守管理の現状分析（2017年8月）
③本契約に関する以下の資料を当機構調達部契約第一課にて配布します。配布を希望される方は、代表アドレス（prtm1@jica.go.jp）宛に、以下のとおりメールをお送りください。

ア） 提供資料：「独立行政法人国際協力機構情報セキュリティ管理規程」
及び「情報セキュリティ管理細則」
イ）提供依頼メール：
・タイトル：「配布依頼：情報セキュリティ関連資料」
・本文 ：以下の同意文を含めてください。
「標記資料を受理した場合、プロポーザル作成に必要な範囲を超えての使用、複製及び第三者への提供は行わず、プロポーザル提出辞退後もしくは失注後に速やかに廃棄することに同意します。」

（３）その他
①業務実施契約（単独型）については、単独（1名）の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせて頂きます。
②現地作業期間中は安全管理に十分留意してください。現地の治安状況については、JICAタジキスタン事務所などにおいて十分な情報収集を行うとともに、現地作業の安全確保のための関係諸機関に対する協力依頼及び調整作業を十分に行うこととします。また、同事務所と常時連絡が取れる体制とし、特に地方にて活動を行う場合は、現地の治安状況、移動手段等について同事務所と緊密に連絡を取る様に留意することとします。また現地作業中における安全管理体制をプロポーザルに記載してください。
③本業務の実施にあたっては、「JICA不正腐敗防止ガイダンス（2014年10月）」（http://www2.jica.go.jp/ja/odainfo/pdf/guidance.pdf）の趣旨を念頭に業務を行うこととします。なお、疑義事項が生じた場合は、不正腐敗情報相談窓口またはJICA担当者に速やかに相談してください。
④ 本業務にかかる契約は「業務の完了を約しその対価を支払う」と規定する約款を適用し、費用の一部について消費税を不課税とすることを想定しています。

以 上